



明治大学校友会 市川地域支部会報

まつかぜ

第9号
2013
春(4月)

第八回 支部総会開催される!

発行: 明治大学校友会
千葉県西部支部市川地域支部
〒272-0816 市川市本北方2-30-9
発行人: 佐川 清



第8回市川地域支部総会が、平成24年5月28日(日)に例年の通り、市川グランドホテルに於いて、午前11時より、会員61名、ご来賓として校友会本部監査委員小林喜男氏、千葉県西部支部長猪瀬主税氏、そして各地域支部長6名の参加のもと開催されました。

支報告、監査報告、そして平成24年度の事業計画、収支予算がそれぞれ各担当者より説明があり、役員改選については行木支部長より、行木支部長が名誉市川地域支部長、佐川幹事長が市川地域支部長、井上幹事が幹事長に改選するとの説明があり、以上の議案につき満場一致で議事は終了しました。

議事終了後、ご来賓の小林監査委員より大学の現状についての講演があり、大学施設の新設、拡充、入学志願

暫時休憩の後、第2部の懇親会が高橋幹事の司会により始まり、高梨副支部長の開会の挨拶、



山田顧問の乾杯の音頭、祝辞は猪瀬西部支部長より頂戴し懇親会はスタートしました。



お酒が入るに従い会員同士の交流も活発に行われるようになり、会も盛り上がり会員相互の繋がりも深められました。

アトラクションとしてマンドリン倶楽部OBによるマンドリンの演奏が行われ、その美しい音色に聞き惚れました。

最後に、会員の伊与久剛史氏の指揮でマンドリンの伴奏のもと、校歌を全員で声高らかに歌い。

木川幹事の閉会の挨拶

により盛会裡に閉会しました。



で校友会を盛り立てたいとの挨拶があり、祝辞として日高理事長、福宮学長、丹沢父母会会長が挨拶されました。ご来賓としてご出席された川勝静岡県知事、田辺静岡市長のお二人よりも祝辞を頂き式典に華を添え



総会は、伊与久副支部長の司会により始められ、米倉幹事の開会の挨拶が行われ、引き続き行木支部長の挨拶があり、今総会を以って市川地域支部長を退任し、千葉県西部支部長に就任することになった旨の報告と市川地域支部設立以来、今日までの思い出が語られ、そして今日までの協力に謝意を表されるとの挨拶がありました。

その後、議長として行木支部長が選出され議事の審議に入り、平成23年度の事業報告、収

者3年連続日本一等、明治大学は好調であり校友会としては積極的に応援していくので支部の皆様方もよろしく願いしたいとの話があり、総会は終了しました。



第48回 全国校友静岡大会

48回全国校友静岡大会は、校歌の歌詞にもある霊峰不二とお茶の国、静岡で「来てくりよ」の合言葉のもと約1,200名の校友が集い、平成24年9月8日に静岡グランシップで開催されました。

当日は9月とは云え、まだ夏の暑さが残った日で汗をかきながらの大会となりました。



全国大会に先立ち、午前10時より公開講演会が開催され、講師は元総理大臣・校友会名誉会長の村山富市氏で満員の聴衆の中、首相当時の話をエピソードを交え面白く公演されました。

全国校友大会の第一部の式典は午後2時より大会旗の入場で始まり、旗手はメキシコオリンピックのサッカーのメンバーで銅メダルを獲得した杉山隆一氏(昭和41年農学部卒)で盛大な拍手で迎えられました。

引き続き国歌斉唱を高らかにいき、大石静岡県支部長の静岡の秋の味覚を味わってくださいとの歓迎の挨拶があり、向殿校友会長の「明治は一つ」の精神

て頂きました。特に川勝県知事の挨拶はユーモアに富み大変すばらしい挨拶であったのが印象深かったです。

式典の後、第二部として記念講演があり徳川宗家18代当主徳川恒孝氏による「江戸の遺伝子、今こそ見



直される日本人の知恵」という演題で公演されました。

懇親会は静岡太鼓連盟による太鼓で幕が開き、山口大会実行委員長の開催の挨拶、そして校友会長、理事長、学長等による鏡開き、山口校友会副会長の乾杯の音頭によりスタートし、アトラクションとして「夜桜乱舞、港かっぱれの踊り、太鼓の演奏」で盛り上がりました。その後、村山名誉会長を先頭に大分支部の方々の次回開催地大分のPRがあり、第2弾のアトラクションとして応援団吹奏楽部バンドチアリーディング部による演奏と若さ溢れる踊りを楽しみ、紫紺の歌が演奏されると会は益々盛り上がりました。最後に大分での再会を誓い校歌の大合唱で閉会となりました。



第九回 市川地域支部総会の開催について

【平成25年度 第九回 明治大学校友会市川地域支部総会日程】
 [日時] 平成25年6月16日(日) 11:00~14:00
 [場所] 市川グランドホテルに於いて 千葉県市川市市川1-3-18 (JR市川駅北口徒歩3分)
 [次第] ・第一部 総会(11:00~12:00) ・第二部 懇親会(12:00~14:00)
 ※案内状を送付致しますので、ご返信の上ご参加よろしくお願い致します。



第10回 明治大学校友会 西部支部総会の開催について

【日時】 平成25年6月23日(日) 14:00~17:00 (予定)
【場所】 三井ガーデンホテル 柏 に於いて
 ※詳細は、地域支部宛にお問合せ下さい。

明治大学校友会 市川地域支部 暑気払い!

ボーリング&生ビールで 極上の夏のひとときを!



市川地域支部としては、はじめての試みとして、会員の皆様で、往年のボーリングファンがかなりいらっしゃることがわかり、

1回ボーリング大会&暑気払いを、平成24年8月25日(土)開催致しました。ボーリング大会は(午後2時30分スター



1回ボーリング大会の優勝は、伊与久美子さんが優勝しました。ボーリング大会の終了後、汗を流した後は、美味しい生ビールで楽しいビアパーティーという趣旨で、暑気払い(午後5時頃より)を、細田伸一会員が経営されて



そこでこの度、気軽にとなたでも参加しやすいスポーツの集いとして(腕前には関係なく、「好き!」「久しぶりにやってみよう」精神で!)、第

ト)、本八幡スターレーン(本八幡駅南口)にて会員19名と及川会員のお孫さん2名が参加し、和やかに学生時代に投げた感覚を思い出しながら、ハンディ制で2ゲーム行いました。第



において、32名の参加のもと生ビールで乾杯したのち、暑さを吹き飛ばし、青春時代に戻り、大いに盛り上がり楽しい時間を過ごすことができました。

なお、平成25年度に於いても、第2回ボーリング&暑気払いを開催計画しております。是非奮ってご参加ください。



いる。～スペインの街角～エルバルセロナカフェ(南八幡5-10-1)





市川市民まつり参加レポート



平成24年11月3日(土)第37回市川市民まつりが大洲防災公園にて開催されました。

市川地域支部は前年度に引き続き四度目の参加をいたしました。当日は好天に恵まれ、多くの市民の方々が来場



され盛況でした。

市川地域支部として明治大学及び、支部校友会の活動のPRと会員

の募集を目的とともに、市民まつりを通じて、市内に在住されている校友の3,000余名の皆



様と校友会の地域との絆をより良く知って頂くためです。また、地域貢献として、防災ボランティアパトロール等に支部会員の方々も参加していることを知って頂ければと思っております。

開会の9時に合わせ、役員の方々は、出店ブースの設営のために、朝6時30分より、準備を始めました。幸いにブースは、メイン会場のすぐ

隣という好立地が用意されておりました。

夕方4時近くまで、周りの出店者の方々にははばかりながら、CDラジオカセットで、「白雲な



びく駿河台〜」明大校歌等を流させて頂きながら、明大グッズの販売、明大スポーツの無料配布、阿久悠記念館のPRをいたしました。

さらに、平成26年度市川市にて、明治大学マンドリンクラブのチャリティーコンサートを予定している案内の看板を見て、楽しみにしてい

るとの声が多く寄せられました。

なお、設営にあたり入り口の生花は、伊与久副支部長の提供と飾り付け、看板の筆稿等のご協力頂き感謝申し上げます。

会員の皆様に葉書で通知させて頂いたところ、55名の方がお見えになり、また、来場された方で、新会員として5名の

方が加入されました。

明大グッズ販売及び、明大スポーツ無料配布については、明大サポートの水口様、明大スポーツの若月様の多大なる協力を頂きありがたく厚く感謝を申し上げます。

早朝より設営及び、運営に参加して頂きました役員の方々、並びに会員の方々に御礼申し上げます。



第37回 市川市民まつり会場にて

交流と親睦を図る「新年の集い」を開催



毎年恒例となりました市川地域支部「新年の集い」が、平成25年2月3日(土)に前年と同様に『うえだ別館』(JR本八幡駅北口前)にて開催されました。

新年会の開催も、第3



回目となりますと参加者総勢71名の出席者が集い、昭和22年卒業生から平成16年卒業生まで幅広い世代の校友が一同に会しました。

今回の司会は、市川市生まれの市川育ちで中学まで同級生でもあった大越幹事と米倉幹事の息の合ったコンビネー



ションで進行を勤めていただきました。

新年の集いは、井上幹事長の開会の宣言の後、佐川支部長の挨拶、前支部長であり現千葉県西部支部行木支部長の挨拶の後、山田顧問の高らかな乾杯の発声にて「新年の集い」が



始まりました。宴も盛り上がり、普段



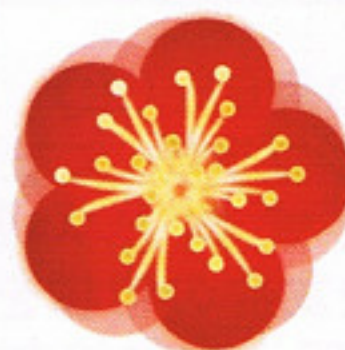
鍛えたのどを披露のカラオケあり、恒例となった幹事の皆さん等より協賛して頂いた景品の抽選会で盛り上がり、



大いに食べて飲んで語って会員の相互の懇親を深めてのひと時を過ごし、閉会の挨拶の前に、校歌を全員で高らかに



歌った後に、閉会いたしました。



紫紺の軌跡

「きみ達は気の毒な学生だった・・・」



内田典子（昭和48年 文学部独文卒）

・・・ 武道館で卒業式を終え、本校7号館の教室で担任教授から卒業証書を一人一人に授与された後、教授が開口一番に話された言葉だった。

そう、私の在学期間は1969年～1973年。学生運動の嵐の中で過ぎて行った4年間だった。浪人という暗いトンネルを抜け出た先には、充実した華のキャンパスライフが待っているはずだった。

が、私の目の前にはタテカンが並んでいた。当時の風景を思い起こせば、タテカンと本校に高々とそびえる鉄格子。休校・ロックアウト等で独文の基礎であるドイツ語の文法も、はしょって進められるしか仕方ない状況の中、それでも私も独文の級友も挫けずに頑張った・・・と思っている。

意慾を失い卒業まで辿り着けなかった学生もいるが、部活動・サークル活動に入った学生は、その中で支えられた部分大きいと思う。教室内で級友と共にできる時間がない時期も、私は所属していた体育会の部活のお陰で良い人間関係を築き、先輩から教授の出題傾向を教えて頂くというオマケもついた。

独文の教授は厳しい状況の中でも熱心に指導して下さい、数人の教授のお宅を訪問した時も、どの奥様も歓迎して下さい思い出も忘れられない。

中高6年間、女子高育ちの私には明治の校風は新鮮だったが、入学早々、六大学野球で明治が優勝し提灯行列で本校まで歩いた時には、私の心はすっかり紫紺に染まっていた。

ベビーブームの後半に生まれ、学卒女子の就職は厳しいと覚悟していたが、2社目であっさり合格。自分では面接で得点を稼いだと思っている。（明治で培った精神！）

昨年、市川地域支部が参加した市川市民まつりの帰途、バスの中で私の背中をトントンと叩く人がいた。振り返ると、「明治のOB？」と聞かれた。明治のロゴが入ったトレーナーを着ているだけで、見知らぬOBが声をかけてくれる。

我らが母校明治！ 生涯の誇りです！

“まつかぜ” に独り言

「盛り上がる応援席」

中村晃夫（昭和44年 商学部卒）

昨年のリーグ戦に神宮訪問、最近是我々OBも応援席に陣取れるので校歌・応援歌を歌って盛り上がっています。なかでも母校チーム得点のあとの高速応援歌（と云えばよいのでしょうか、早いテンポで肩を組んで歌う）を歌うのは興奮一入です。その席で二度ほど拝見した校章入り角帽に黒いズボンにワイシャツ姿の熟年（壮年？）三人組の方、腕には「平成白熱党」の腕章・・・思わず「入党します・・・」と駆け寄りたくなりました。

その後12月第一日曜日の関東大学ラグビー対抗戦の伝統の一戦「早明戦」を応援に行った帰宅後、NHKの実況を録画したもので試合の再確認をした際、ハーフタイムの観客席を映したシーンに「平成白熱党」の角帽・腕章姿を確認・・・、いやあ脱帽です頭が下がりました。

明治大学 第49回 全国校友 大分大会のご案内

【日時】 平成25年10月5日(土) 13:00～

【場所】 別府ビーコンプラザ に於いて

《 記念式典と大懇親会を開催予定 》

大分が、校友会の皆様を、お待ちしております。

※詳細は、明治大学校友会事務局宛にお問合せ下さい。





市川地域支部のホームページとブログが開設される!

【 ホームページとブログの閲覧方法 】

パソコンでWEBブラウザ（インターネット・エクスプローラーなど）を起動したら、下記の市川地域支部のホームページ又は、ブログのアドレス（URLといいます）をWEBブラウザのアドレスボックスに入力します。

市川地域支部のホームページのURL 『 meiji4ichikawa.dip.jp 』

市川地域支部のブログのURL 『 shikon4ichikawa.dip.jp 』

※また、明治大学校友会のホームページから、「HOME」⇒「校友会とは」⇒「支部・地域支部」⇒「千葉県西部支部」⇒「市川地域支部」へと順次クリックすると市川地域支部のホームページが表示されます。



第二回 明大マンドリン倶楽部チャリティーコンサート 市川公演 平成26年12月7日（日）に決定!



市川地域支部の更なる充実発展のためと、地元の市川市への社会貢献として、平成20年10月11日（日）に、第1回公演を開催致しました。明治大学マンドリン倶楽部チャリティーコンサートはそれ以来、既に5年近く経過致しました。そこでこのたび、引き続き市川地域支部の充実発展と社会貢献のために、現在、第2回の公演開催に向けて実行委員会立ち上げました。

開催日は、平成26年12月7日（日）と決定致しました。今後市川地域支部の会員の皆様のご支援を賜ることとなりますので宜しくお願い致します。

青木信樹先生を偲ぶ会

平成二四年八月十一日に校友会名誉会長（前校友会長 1996～2009）の青木信樹先生が享年九十九歳で逝去されました。

この度、青木先生の明治大学法人並びに校友会に対する功績を称え、偲ぶ会が十一月二日に、リバティーホールで執り行われ、日高明治大学理事長、向殿校友会長が弔辞を読まれ、参列者による献花が行われ故人のご冥福を祈りました。

その後、リバティーホール（岸本辰雄ホール）で懇談会が行われ、故人を偲びました。



カラオケ同好会について

平成24年度のカラオケ同好会は、例年通り4回開催いたしました。

参加者が、くじ引きで紅・白に分かれて得意な歌を歌いカラオケマシンにより点数を競う方式です。

平成24年度の例会の結果は次の通りです。

「第24回 参加者16名＝白組の完勝」「第25回 参加者16名＝白組の逆転勝利」「第26回 参加者17名＝例会で初めて同点引き分け」「第27回 参加者14名＝参加者が少なかったが今回も引き分け」

以上の結果で、2回も引き分けがあり白熱し

た歌合戦でした。



平成24年度の年間成績は、最優秀賞＝阿部さん 2位＝月館さん 3位＝小菅さん、佐川さん となりました。

平成25年度の例会予定日は、【 3月10日、6月30日、9月8日、12月8日の各日曜日の開催予定です。】

現在会員は、21名です。歌が好きな会員の入会をまってまーす!

新規入会者募集中!



第27回 例会にて
平成24年12月 開催



ゴルフ同好会について



現在登録者28名にて年4回ハンデキャップ方式で活動しています。小さなカラフルなボールを一打一打下手も上手な人も真剣に何百ヤードも先の直径10センチ足らずのカップ目指し自問自答を繰り返しながら次のホールでは同じ失敗をしないぞと思い

つつ、失敗と成功を繰り返し18ホールを回る、そんな自分との戦い、そして次回にはもっと良いスコアで回るその思いからトレーニングに励む向上心、挑戦心の育み。そして広大な芝生、季節により移り変わる豊かな自然、春は桜の花

や草木の芽吹きに感動し、夏は大汗を流しつつ暑さを乗り切ったプレイ終了後の湯船で心身を癒す満足感、秋には紅葉の美しさを愛でる、そして冬には枯れ葉を踏みながら1年を振り返る。(ちょっとこじつけで無理があるかな) そんな平均年齢70越

えの青年達「ゴルフが出来なくなったら健康生活も終わってしまう」との思いから、日々工夫しながら体力、気力維持に励んでいる人達の集団です。目まぐるしく変動する現代社会の中、頭と心を使う時間が多く、時には身体を使う時間との

「参勤交代」が健康な生活を送る上で重要な事とされています。若い頃にはやったんだが、ちょっとあちこちガタがきててとお思いの方、健康のためとプレイ後の楽しさも満喫できるゴルフ同好会への参加をお待ちしています。



平成24年度 市川明大ゴルフ同好会活動報告

第21回コンペ (平成24年6月8日)	成田カントリークラブ	16名参加
優勝 行木勝雄 準優勝 佐川清 三位 岸秀俊	バグロ 中村欣治 (43・41)	
第22回コンペ (平成24年9月14日)	山武グリーンカントリークラブ	12名参加
優勝 登坂一郎 準優勝 伊与久剛史 三位 鈴木宣雄	バグロ 伊与久剛史 (41・40)	
第23回コンペ (平成24年11月30日)	真名カントリー倶楽部	13名参加
優勝 土橋敏雄 準優勝 中原忠良 三位 高橋一郎	バグロ 中村欣治 (43・44)	
第24回コンペ (平成25年3月29日)	山田カントリー倶楽部	13名参加
優勝 土橋敏雄 準優勝 中原忠良 三位 石川守也	バグロ 土橋敏雄 (47・42)	

以上、年4回開催致しました。



ハイキング同好会について



～サッポロビール千葉工場 (船橋) 見学会～

平成24年のハイキング同好会の例会は、平成24年10月11日に「サッポロビール千葉工場 (船橋市) の見学会」を実施しました。

工場内見学ツアーをし、日本の黒ビール生産の

受け、休憩室では中ジョッキ2杯づつの味見をさせてもらいました。ツアー終了後、「南極

船 しらせ」が眺められる隣のレストランでクイズ形式によるゲーム遊びをしながら昼食をとり、楽しいひと時を過ごして解散となりました。



半分はこの千葉工場の生産であること、おいし



いビールの飲み方、ビールの効用等々の説明を



サッポロビール千葉工場 (船橋) にて

編集雑記

平成24年度は、新たに、ポーリング大会&ビアパーティーでの暑気払いが開催されるなど、会報に掲載の通り、数多のイベント

が開催されました。また、会報にも掲載させて頂きましたが、現在、第2回 明治大学マンドリン倶楽部チャリティーコンサ

トの開催に向け実行委員会を立ち上げて、支部役員の方々が来年の12月の演奏会に向けて準備を行っております。公演の詳

細な内容等が決まりましたら次回の会報でご案内致します。紙面の都合により寄稿された方々に満足いくような

内容にならなかった点を深くお詫び申し上げますと共に、今後も、皆様のご協力のほど宜しくお願い致します。(C.A)

